

はっこどもえん えんだより 2024ねん

1期：4月1日～5月12日



社会福祉法人 種の会
幼保連携型認定こども園 はっこども園
〒657-0855
神戸市灘区摩耶海岸通2丁目3-14
TEL: 078-805-3810
FAX: 078-805-3820
携帯: 080-3033-1952
Mail: hat@tanenokai.jp URL: <http://www.tanenokai.ed.jp/>
種の会 法人本部 Mail: tanenokai@jupiter.ocn.ne.jp



れんらくしま～す



★ 職員復職・入職のおしらせ

4月1日付で藤原（副園長）が産休・育休より復職いたします。
加藤（O、1歳児担任）・池上（3歳児担任）が入職いたします。

★ 中谷 琴音が入籍し、松田 琴音になります。

★ 欠席・遅刻の場合は9：15までに、チャイルドケアウェブにて必ずご連絡をお願いします。ご連絡がない場合は、園からお電話させていただきます。

★ カラー帽子・エプロン・三角巾・マスク・ベッドシーツ等、個人で持つて来ていただいている物は、衛生面も考慮し、週末にはお持ち帰り下さい。洗濯をして週明けを持って来て下さい。また、必要に応じて週の途中や毎日持ち帰りして頂いてもかまいませんが、翌日には準備をお願いします。持ち帰り忘れの場合は、新しいものをご用意ください。

★ 園庭のビブス着用職員について

園庭で黄色のビブスを着ている職員は、ウォッチマンです。仕事内容は、子ども達全体の様子を把握し、安全管理に努めています。仕事に集中するためにも、黄色のビブスを着ている職員への声かけはご遠慮下さい。必要な際には、他職員への声かけをお願いします。

★ 門を開けられたままですと、子ども達が飛び出す可能性がありますので、すぐにお閉め下さい。かんぬきも忘れないで閉めていただきますよう、よろしくお願ひします。

★ 身体測定は、毎月第3週目に行ないます。



★ 用品を購入される方は、毎月25日までに、用紙を職員室に度提出ください。翌日1日～7日の間に、購入されたものを職員室に取りに来てください。幼児クラスはお子様の製作BOXをチェックしていただき、必要なものをご購入ください。

新チームでスタート！

園長 片山 かたやま

皆さま、ご入園やご進級おめでとうございます。陽気な春の訪れを感じる今日この頃、私事ですが、我が子も小学3年生と4歳児クラスに進級しました。園に通う1人の保護者としての感覚や企業勤めの社会経験も活かし、園長6年目として気持ち新たにスタートしたいと思います。

私たちは、子どもの姿・子ども集団としての特性を踏まえ、子どもの成長を支え、保護者の皆様が子育ての喜びを感じられるような取り組みを実践していきたいと考えています。

そのためにも、子どもたちの様子や園での様々な活動をホームページやSNSなどをを利用して配信できればと思っております。保護者の皆様からの言葉が職員の励みとなり、保育の質向上に繋がりますので、御覽になられた際には、感想等を職員へ直接お声かけ頂ければと思います。

先日、アメリカでアカデミー賞の発表がありました。日本の作品として初めて、「ゴジラ-1.0（マイナスワン）」が視覚効果賞を受賞しました。「ゴジラ」の生誕70周年を記念した「ゴジラ-1.0」は、戦後間もない占領下の日本にゴジラが現れる物語で、日本政府がゴジラを前になす術もなく、アメリカの支援も得られないなか、民間人がゴジラに立ち向かっていくというものです。

国内の興行収入は60億円を突破し、アメリカでも、日本の実写映画として歴代興行収入1位という歴史的快挙が続いている。

同作品のVFX（Visual Effects（ビジュアル・エフェクト）の略称で、視覚効果を意味する）は、山崎貴監督が所属する映像制作プロダクション「白組」が手掛けました

映画をつくるためには、どのような内容にするのか、アイデアが大切であることは当然でしょうが、成果を出せた大きな要因として、素晴らしいチームづくり・チームワークがあったからだと思います。フラットな床の職場では、映画監督自らが椅子を滑らせて動き回り、様々な役割の人が存在するなかで悩み事や相談事をタイムリーに改善していくことによって、チームが成果を出し、素晴らしい作品に仕上りました。ニュースによると、製作費用や制作に携わった人数などはアメリカハリウッド映画と比べると約10分の1程度だそうです。わずか35人の職人集団が成し遂げた、大いなる奇跡！とも言われています。

はっとこども園も同規模の職員集団です。園においても、職員1人1人が持ち味を發揮し、自身で考えて行動し、チーム一丸となり質の高い保育が繰り広げられるよう私自身も山崎監督のようなチーム運営を心がけて努めていきたいと考えております。「みんなでみんなをみていく園づくり」という理念のもと、大人と子ども、子ども同士、大人同士の関係性がより多様で豊かになることを今年度も願っております。

みんなでみんなをみていく園づくり

副園長 兼 主幹保育教諭 原

ご入園・ご進級おめでとうございます。

はっとこども園では、多種多様な保育教育を取り組み、子ども達を支援したり促したりしていきながら、自分の事を大好きで大切に思う気持ちが育めるよう関わらせていただいております。その保育教育感の基盤になるのが、法人理念です。改めて、当法人の理念である『“みんなでみんなをみていく園づくり”を大切に同僚性の向上に努めます』を紹介させていただきます。私自身、職員間だけでなく、保護者の方にもよく話をさせていただいており、象徴的な文言でもありますが具体性もある理念だと感じています。

『みんなでみていく』は、職員・保護者の方々・地域の方々・専門機関・学生や有識者など、子どもを取り巻くすべての人々の輪を広げる実践です。『みんなをみていく』は、園の子ども・地域の子ども・卒園児など、すべての子ども達が関係を深めていく実践です。この『みんなで』『みんなを』を念頭に置き、より良い園づくりを目指しています。

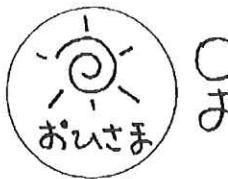
そして、この『みんなでみんなを』を具現・体現するのが保育教育の実践です。各年齢の保育の特色も紹介させていただきます。

0～1歳児クラスは、発達に応じた個別の関わりを丁寧にしていきます。環境面では、子ども同士互いに見合ったり刺激し合ったりすることができるよう、生活や遊びを意図的に共にしています。

2歳児クラスは、生活習慣の自立と個から集団へと関わりを広げていく時期ですので、引き続き生活面で丁寧に関わりながら、ふれあい遊びや友達と一緒に遊ぶ経験も大切にしています。生活や遊びの中で子ども同士のぶつかり合いもあり、自分の思いを伝えたり相手の思いに気付いたりなど関係性を学ぶ機会として大切にしています。また、0・1歳児とは隣接したフロアを通して、互いに行き来したり、幼児クラスとは意図的に交流したりするなど様々な年齢の友達と関わるようにしています。

3歳児以上は、年齢別保育と異年齢保育を融合させた保育環境での遊びや活動に取り組んでいます。年齢別での保育としては、クラスで、音楽リズム・絵画造形・戸外遊び・運動遊び・クッキング・季節の遊びなど、五感を通してさまざまな経験ができるような活動をしています。異年齢での保育としては、食事等での生活部分や朝夕のコーナー保育の時間で、遊びの伝承や幅広い年齢の友達と関わり合いを深めます。その他、フリーデイや異年齢グループで活動日などがあり、同年齢クラスの時とはまた違う自己発揮の場となっています。その他、地域とのつながりとして、ふれあいまちづくり協議会の方々や小中学校等との交流、姉妹園の園児との交流を行ない、社会性を育みます。

このような理念と実践がお互いに相補の関係を持ちながら、子ども達への保育教育に携わっております。全ての皆様に安心して預けていただき、子育てと一緒に楽しめる『みんなでみんなをみていく園づくり』に励んでいきたいと思います。どうぞよろしくお願いいいたします。



〇さい 1さい
おひさま組

竹中
いづみ
美穂
前田
かとう
加藤

1期：新生活慣れ期（4月1日～5月12日）



【テーマ】 園生活や環境に慣れて安心して遊んだり、過ごしたりする

【室内活動】 コーナー遊び（ままごと遊び／構成遊び／机上遊び）

なぐり描き（蜜蠟クレパス／クレパス）・シール貼り（1歳児）

【うた】 ♪チューリップ ♪おはながわらった ♪ちょうちゅう ♪こいのぼり

【わらべうた】 ちゅっちゅっこっこ・ジージーバー・おすわりやす

【戸外活動】 園庭遊び・散歩（HAT内・近隣の公園）

【食育】 いちご～見る・触れる・嗅ぐ・味わう～



ご入園 ご進級おめでとうございます

おひさま組には、0歳児6名・1歳児7名の新しいお友達が入園します。5名が1歳児に進級して、4月から18名でスタートします。

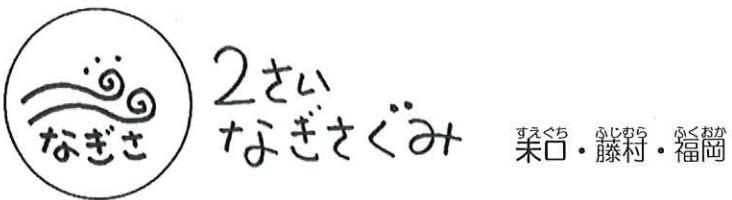
0・1歳児という年齢のなかでも、子ども達の成長は大きく違います。発達や生活リズムに考慮し、それそれに合わせた過ごし方ができるように考えていきます。そして、0・1歳児が一緒に過ごすことで、関わり合いを通して思いやりの気持ちや心身の成長を促していきたいと思います。

新入園児の子ども達や保護者の方にとって、初めての園生活に戸惑いを感じ、不安なことが多いかと思います。少しでも子ども達が安心して過ごせるように、丁寧に関わっていきたいと思います。また進級した子ども達は、移行期の間に新しい担任や環境に慣れてきましたが、4月になると雰囲気が変わり不安になるかもしれません。生活に見通しを持って安心して過ごせるように関わっていきます。

これから春の気候を感じながら戸外でたくさん遊び、体調管理にも気をつけたいと思います。子ども達の成長を保護者の方と日々楽しみ、共有しながら大切な1年間を過ごしていきたいと考えています。安心して園生活が送れるように努めていきますので、どうぞよろしくお願ひします。

園でもお子さまの様子や心配なことなどがあれば、お気軽に職員にお声かけください。





1期 新生活慣れ期（4月1日～5月12日）

- 【テーマ】 お花や虫をたくさん見つけて春探しをしよう
- 【室内活動】 クレヨン遊び シール貼り 紙遊び 絵の具（赤）
- 【うた】 ↗チューリップ ↗ぶんぶんぶん ↗ちょうちょう ↗こいのぼり など
- 【わらべうた】 だるまさん・にらめっこ・あがりめさがりめ など
- 【集団遊び】 むっくりくまさん 手をつなごう 親子でメリーゴーランド など
- 【戸外活動】 園庭遊び・散歩 (HAT 内・近隣の公園)
- 【栽培】 夏野菜を植えよう（子ども達と野菜を決めます）
- 【食育】 春キャベツ

4月からよろしくお願ひします

新入園児の男児1名、女児2名を迎え、18名でスタートします。

なぎさ組は、末口、藤村、福岡の3人が担任させていただきます。

2歳児は言葉もたくさん増え、行動や自己表現の幅が広がります。成長段階として「いや！」「自分でやる！」と主張したり、思い通りにいかず泣いたりすることがあります。一人ひとりを受け入れて話を聞き、自己発揮ができるように丁寧に関わっていきたいと思います。子ども同士のやりとりも多くなり、遊び方も変わってきます。コーナー遊びや園庭遊びなど保育者も一緒に入り、遊びを展開し遊び込めるようになればと思います。

また、行事に参加したり異年齢での関わりが増えたり、新しいことがたくさん待っています。様々な体験や気持ちを経験し、楽しく1年間を過ごしたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひします。

3月からなぎさ組のお部屋で過ごすようになりました。子ども達は新しいお部屋にも慣れ、いろいろな場所や生活の仕方などを理解し、積み木やままごと、電車、机上遊びなど、自分の好きな遊びを見つけて落ち着いて過ごすことができています。新入園児のお友達も子ども達が安心して過ごせるように配慮していきたいと思います。

大切な乳児期、お子様のお家での様子や、気になる事、園での分からない事などがあれば、いつでも声をお掛け下さい。保護者の方といろいろなお話をさせて頂くのを楽しみにしています。



まつだ・いけがみ
松田・池上

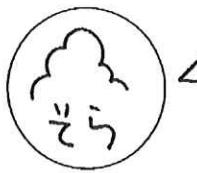
●	【テーマ】	春探し～植物や虫に触れて遊ぼう～	●
●	【絵画・制作】	絵の具で排出 桜の製作（ちぎり絵、のり遊び）	●
●	【うた】	♪チューリップ ♪おはながわらった ♪ちょうちょう ♪手をたたきましょう ♪こいのぼり ♪おつかいありさん	●
●	【ふれあい遊び】	リトミック 人数集め（2人組でふれあい遊び）	●
●	【農育】	夏野菜の苗植え	●
●	【園外活動】	散歩（近隣の公園） 園庭でお花見ごっこ	●
●	【食育】	春野菜の食育	●

ご入園・ご進級おめでとうございます！

新しいお友達を7名迎えて、23名でにじ組のスタートです。にじ組は、松田・池上が担任させていただきます。子ども達とたくさん会話をし、毎日思いっきり遊びこみ、楽しい1年間にしたいと思っています。保護者の方とも子ども達の成長など、いろいろなお話ができるのを楽しみにしています。どうぞよろしくお願ひいたします。

幼児クラスでは、クラス活動以外にも、異年齢グループやコーナー遊びなどがあり、遊びの幅が広がります。異年齢グループでは、毎日給食の時間を共に過ごしたり、活動をしたりお散歩に行ったりと、そら組・かもめ組のお兄ちゃん・お姉ちゃんにいろいろなことを教えてもらいながら成長していきます。コーナー遊びでは、自分のマークを使って遊びを選択します。様々な遊びを経験していく中で、自分の好きな遊びを見つけていきます。

少しづつお友達の存在が大きくなっていく時期です。一緒にイメージを持って遊びを楽しんだり、共同して何かに取り組んだりする姿も増えてきます。時にはぶつかり合い、思い通りにいかない時もあると思います。そんな時には保育者が仲立ちをしながら、自分の気持ちを言葉で伝え、相手に気持ちがあることを知り、互いの思いが大切にできるよう関わっていきます。



4さい
そらぐみ

高見井・伊藤

1期（4月1日～5月12日）



- 【テーマ】 春探し
【絵画・制作】 いちごの絵画・こいのぼり制作
【うた】 ♪ポンポンポンと春がきた ♪チューリップ ♪おはながわらった
♪さんぽ ♪こいのぼり
【遊び】 ゲーム遊び
【農育】 土づくり・さつまいも・夏野菜の苗植え
【園外活動】 散歩（近隣の公園）
【クッキング】 いちご～ジャム作り～



ご入園 ご進級おめでとうございます



移行期からサークルタイムをする部屋が、かぜの部屋からやまの部屋に変わり、みんなで「もっと後ろに下がって」「丸になって」と円を作ろうと声をかけ合っています。そら組の生活の流れに少しずつ慣れ始め、今までお兄さん、お姉さんがしていたことを自分たちができるということに喜びを感じている姿が見られます。お当番活動では「次は何したらいい?」「今日はこれをしたいな」などと、積極的に取り組んでいます。同じグループのにじ組と手を繋ぎながら「こっちだよ」と、ごはんに誘ったり「次は椅子を準備しないとね」と言って、率先して椅子と一緒に運んでくれたりする姿を見ていると心が温かくなります。

歯磨きをすることにも積極的で、グループごとに日替わりで歯磨きをしていますが、自分ができるとわかると「やったー」と喜ぶ姿が見られます。「ここであってる?」「ここだよ!見て見て」と、お互いに、自分が磨いているところを見せたり教えたりする子ども同士の関わりが見られます。



そら組がはじまるよ

元気いっぱいで積極的なところが素敵なそら組。自分の思いを少しずつ言葉にして相手に伝えられるようになってきています。これから、グループや少人数で話し合って何かを決める機会も増えていきます。自分の思いを相手に伝えるだけではなく、相手の感じていることや思っていることに気づくことができるような関わりを大切にていきたいと思います。できることや挑戦したいことも増えてきた子ども達の気持ちを受け止めながら、一緒に楽しく活動に取り組んでいきたいと思います。1年間どうぞよろしくお願いします。



うさい かもめくみ

たかはし・ひらぐり

1期 (4月1日~5月12日)											
		<img alt="									

つりのせいせい

のうそう
能宗

ご入園、ご進級おめでとうございます。

新しくはっとこども園に仲間入りしたお友達、そして、ひとつクラスが大きくなったお友達。みんなワクワク・ドキドキしているのではないでしょうか。これから、たくさんのお友達ができて、どんな経験が待っているか、楽しみですね。

はっとこども園の1階フロアは、0・1歳児クラスのおひさま組と2歳児クラスのなぎさ組の子ども達が生活しています。おひさま組は、0・1歳混合クラスです。0・1歳児の発達というのは、個人差の大きい時期なので、年齢や月齢の枠にとらわれることなく、無理なく過ごせるようにしています。なぎさ組は、2歳児の子ども達だけで過ごし、独立していくますが、おひさま組とは透明のパーテーションで分かれています、子ども同士、遊びを観察したり、意識し合ったりできるようになっています。

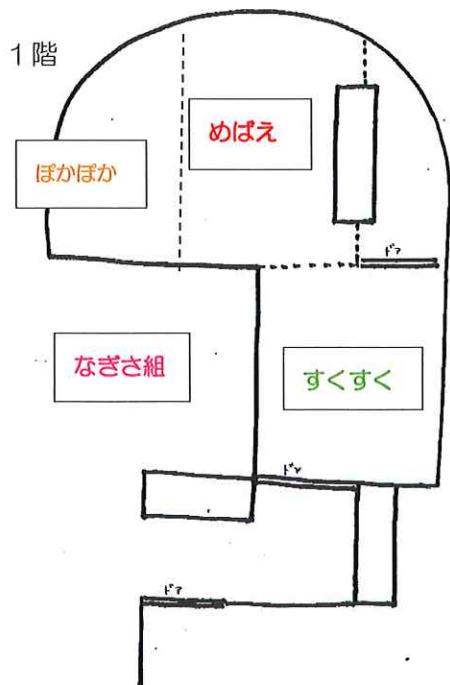
幼児クラス3・4・5歳児のお友達は、2階で過ごしていますが、おひさま組・なぎさ組の子ども達と交流することもあります。“お手伝い保育”で、おやつの時間のお世話をしてくれたり、一緒に遊んでくれたりと、異年齢のお友達と関わる時間もたくさんあります。

今回ははっとこども園のお部屋の名前紹介をしたいと思います。

1階フロア

おひさま（ぽかぽか・めばえ・すくすく、と
パーテーションで部屋を分けて過ごし
いています。

なぎさ 遊び・睡眠・食事などをしています。

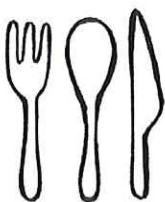


2階フロア

にじ・そら・かもめが、主に過ごしています。
クラスの部屋はありませんが、それぞれ相
談して活動場所を決めます。
子ども達は、同年齢・異年齢で過ごす中で、
気の合う友達を見つけ、見たり模倣したり
しながら成長をしていきます。



お台所の先生から



こんどう 戸井

春の陽気と共に新年度がスタートしました。季節の野菜を多く取り入れ、栄養バランスの取れた美味しい給食作りを心掛けています。また、日々の給食や食育を通して、食の大切さや、食べることの楽しさを子ども達に伝えていきたいと思います。そんなはっこども園での給食について簡単にご説明します。他にも気になる点があれば、お気軽に給食室へ来てください。



《はっこども園の給食》

～食材について～



はっこども園では、「子ども達に安全・安心な食べ物を」ということで、無添加、低農薬の食材を厳選し、国産の物にこだわった食材を出来るだけ使用しています。また、野菜・果物・魚・肉に関しても安心して食べることができるよう、産地を確認し、より良いものを取り入れています。

～ディスプレイについて～

給食室の横に給食とおやつを毎日ディスプレイしています。基本的に幼児食が中心ですが、毎週水曜日（変更あり）に離乳食・おひさま・なぎさ組の給食を順番にしていきます。お迎えの時に、ぜひご覧ください。

《給食のお米について》

給食では『にこまる』という銘柄のものを使っています。安心安全で良質な有機肥料を使っており、可能な限り無農薬を目指しておられる京都の農家さんから取り寄せており、5分づき米で精米しています。5分づき米とは、精米時に取り除く量を50%にしたもので胚芽がほぼ残るので、玄米と白米の中間のお米です。白米のように食べやすく、ビタミンやミネラル・食物繊維などが豊富で栄養たっぷりです。これからも、栄養バランスのとれたお米中心の給食を提供するよう努めていきたいと思います。



保健だより



看護師 あらき 櫻木

ご入園、ご進級おめでとうございます。

新しい環境に慣れるまで保護者の方も、様々なご心配もあるかと思います。毎日お忙しい中、お迎えの時間や、帰宅後もいつも気がせくことでしょう。

子ども達が、健康で楽しいこども園生活が送れるようご家族と協力して日々の成長を温かく見守っていきたいと思います。1年間よろしくお願い致します。

＜年間保健行事＞

尿検査：年1回（6月頃）→全園児

内科健診：年2回（6月、11月）→全園児

歯科健診：年2回（6月、11月）→全園児

眼科健診：年1回（11月頃）→4歳、5歳児のみ

「健診前には視力検査を行ないます」

耳鼻科健診：年1回（未定）→4歳、5歳、

0, 1, 2歳児一部。

「耳鼻科健診前には園でオージオメーターを使って聴力検査を行ないます。」

* 3歳児のお子様については、3歳児健診がありますので園での健診は行なっておりません。

* 健診を受ける1週間～10日前におこさまの健康状態を知り、健診及び、保健指導に役立てる為に、健康調査表の記載をお願いしています。

その際にはご協力よろしくお願い致します。

4月は子ども達が園での生活リズムに慣れ、安全に過ごせるよう健康観察を行ないます。

緊急時対応（アレルギー、誤飲、窒息、痙攣等）の訓練を2ヶ月に1回実施しております。

＜嘱託医の紹介＞

内科医：村岡先生

歯科医：松浦先生

眼科医：波田先生

耳鼻科：森中先生



＜頑張る小さな体の為に＞

4月は環境の変化で緊張や不安がいっぱいの毎日です。子ども達が元気に過ごせるよう、お家の方にお願いです。

朝→おうちで

朝ごはんは1日のエネルギーです。毎日食べる習慣をつけましょう。

バタバタする毎日朝 10分早く起こすのがおすすめです。

園についたら

朝の様子で気になることがあれば教えてください。

上手く自分で言えないお子様の「しんどい」に園でも早めに気づいて上げるため、ご協力をお願いします。

夜→いっしょに

帰宅途中、お風呂の時間、寝る前など話を聞いたり、スキンシップの時間を大事にしたりしましょう

「明日も頑張るぞ」という子ども達のパワーになります。

ウェルネス体育あそび

2024年度、毎週金曜日の体育あそびを担当させていただきます。

ウェルネスの「なんば たかひろ」です。

体育あそびでは、サーキットを中心に行っていき、たくさんの身体の使い方や、動きを身に付けていきます。



第1期の取り組みとねらい

サーキット運動

○3歳児クラス（にじ組）

○型サーキット

- ・コースを理解して、道具を順番に進むことを覚える。
- ・サーキット運動に興味・関心を持っていろんな遊具にふれあいながら体を動かす楽しさを感じる。

○4歳児クラス

U型サーキット

- ・サーキット運動に対する前向きな気持ちや生理的な運動欲求に満たすために、運動量を確保し、心身の安定を図る。
- ・「走る」「跳ぶ」「渡る」「ぶらさがる」などの基本動作に負荷を加え、1つひとつの動きを確かなものにしていく。
- ・複合動作①の経験（～しながら～する、という2つの動作を同時に行なう）を、していく。

○5歳児クラス

U型サーキット

- ・動きの確かさ（敏捷性、リズム性、バランス性、連続性など）を図る。
- ・新しい動きを加え、創造性や愉悦性などの魅力を伝えていく。
- ・複合動作②の経験（～から～して～する、という3つの動作を同時に行なう）を、していく。

ポイント指導

3歳児クラス

- ・マット「おいもコロコロ」⇒横向きに寝た形で横に転がる感覚を身につける。
- ・跳び箱「お山登り～ジャンプ」⇒手足を上手に使い、跳び箱に登って、ジャンプで立つ。
- ・鉄棒「ぶらさがり」⇒鉄棒にぶら下がり。

4歳児クラス

- ・マット「前回り」⇒マットに手を着きお腹を見ながら、まっすぐ回る。
- ・跳び箱「台上～開脚乗り」⇒台上からすぐにジャンプし、腕支持開脚で乗る。
- ・鉄棒「つばめ～前回り降り」⇒腕支持の姿勢から身体を丸くし、前に回る。

5歳児クラス

- ・マット「坂付き後転」⇒手の平をマットに着き、お腹を見ながら回る。
→出来てくれれば坂なしで行なっていく。
- ・跳び箱「開脚とび」⇒助走から踏み切り板を強く蹴り、体重移動を行ない跳びこす。
- ・鉄棒「坂付き逆上がり」⇒鉄棒に腕をひきつけ、アゴを引きながら蹴り上げを行う。
「逆上がり」⇒けり足と、腕の引き付けを意識して行なう。

保護者の皆さまへ

こども園へご意見やご相談がありましたら、いつでもお声掛けください。

また、卒園後も変わらずお待ちしております。お子様はもちろん、保護者の方も
お顔を見せて頂き、お話が出来れば嬉しく思います。

担当：橋本